

教育支援プログラム(A)

SEINAN
GAKUIN

取組名称	学部1年生のための基礎学力向上プログラム
取組学部等	経済学部
取組期間	2020年度

取組概要

本取り組みは、2020年度前期に新規開講される「経済学入門」を受講する学生に対して、同科目が開講される前期の間、受講生の数学基礎力を確かなものにするため、クラスごとにそれぞれの学力に応じた適切な自習教材を提供するものである。原則として「経済学入門」の受講生が、割り当てられた問題に自宅で取り組み、担当教員がその進捗具合を確認する形式で実施する。担当教員は必要に応じ「経済学入門」の授業時間中に解説をすることも可能である。

「経済学入門」では、入学式翌日に実施予定の数学スクリーニングテストの成績により数学の素養に応じたクラスを編成する。1クラスは40名で、経済学科6クラス、国際経済学科3クラスである。このように数学の素養が比較的均質なグループになっているため、クラスごとに異なるであろう適切な水準の問題を受講生に課し、自宅で取り組み、授業で補足説明等を実施することができる。

このプログラムでは河合塾のグループ企業である株式会社KEIアドバンスが提供する入学前教育用のWeb教材を用いる。それぞれの問題一つにつき、動画による解説がついているため、従来の60分～90分の授業動画を見るよりも効率的に解答の確認ができる。また、1問あたりにかかる時間が短いため、数学を苦手とする学生も受け入れやすいと考えられる。

教材は、数学S、数学Bの二つのコースがあり、数学S、Bともに項目は同一であるが、数学Sの方がやや難しくなっており、また、問題数は数学Bの方が多い。課題として課す具体的な項目は次の通りである。

1. 数と式
2. 2次関数
3. 図形と方程式
4. 指数関数・対数関数
5. 微分積分法
6. 数列
7. データの分析
8. 場合の数と確率